

## Mr.サイディング データ移行方法

(株)ヤナイ・ソフトウェア

Mr.サイディングを新しいPCに移行するには、下記1~4の作業を行ないます。  
なお、有償での移行サービスも行なっておりますので、弊社営業担当にご相談下さい。

### 1. データベースの保存

- (1) Mr.サイディングのメニュー『オプション』『データベースの指定』を選択すると『データベース指定』ダイアログが表示されますので、データソース名を確認します。通常は『SidMas21』となっています。
- (2) 『コントロールパネル』を開いて、『データソース(ODBC)』を選択します。  
Windows2000・XPの場合、『コントロールパネル』『管理ツール』にあります。
- (3) 『ユーザーDSN』タブを選択して、その中に『1』で確認したデータソース名がある場合、それを選択して『構成』ボタンを押します。データソース名が無い場合、『システムDSN』タブを押し、『ユーザーDSN』タブ同様の確認・操作を行ないます。
- (4) 『ODBC Microsoft Access セットアップ』ダイアログが表示されたら、データベースグループ内に、現在選択されているデータベース名(通常『SidMas21』)がフルパスで入っていますので、それをメモします。  
フルパスが見えない場合は、『選択』ボタンを押して、『データベース選択』ダイアログを表示させて確認できます。
- (5) 『4』でメモしたデータベースファイルを、バックアップメディア(MO/CD-R)に保存します。

### 2. レジストリの保存

- (1) (スタート) (ファイル名を指定して実行)で『regedit』と入力して『OK』を押します。
- (2) レジストリエディタが立ち上がりりますので、以下のキーを選び、『ファイル』『レジストリファイルの書き出し』でファイルに書き出します。  
『HKEY\_CURRENT\_USER\Software\Yanai Soft\Mr.サイディング』

### 3. データベースの復元

- (1) 『1.データベースの保存』の(1)~(4)を実行します。
- (2) 『1.データベースの保存』の(4)で指定されていたデータベースファイルを、バックアップしたデータベースファイルで上書きします。

### 4. レジストリファイルの復元

- (1) バックアップしたレジストリファイルをダブルクリックします。レジストリエディタが自動的に立ち上がり、読み込みが行われます。

以上です。